

復讐の相手〜II



東郷 潤



黄色い帽子をかぶった男の人が、田舎道をのんびりと散歩中です。



突然、誰かが指をさして、笑い出しました。…なんて失礼な奴でしょう！



失礼な人を、怒鳴りつけてやりました。



今度は変な女が現れました。いきなり、人を侮辱したのです。



こんな女を許すことなど出来ません。平手打ちしてやいました。



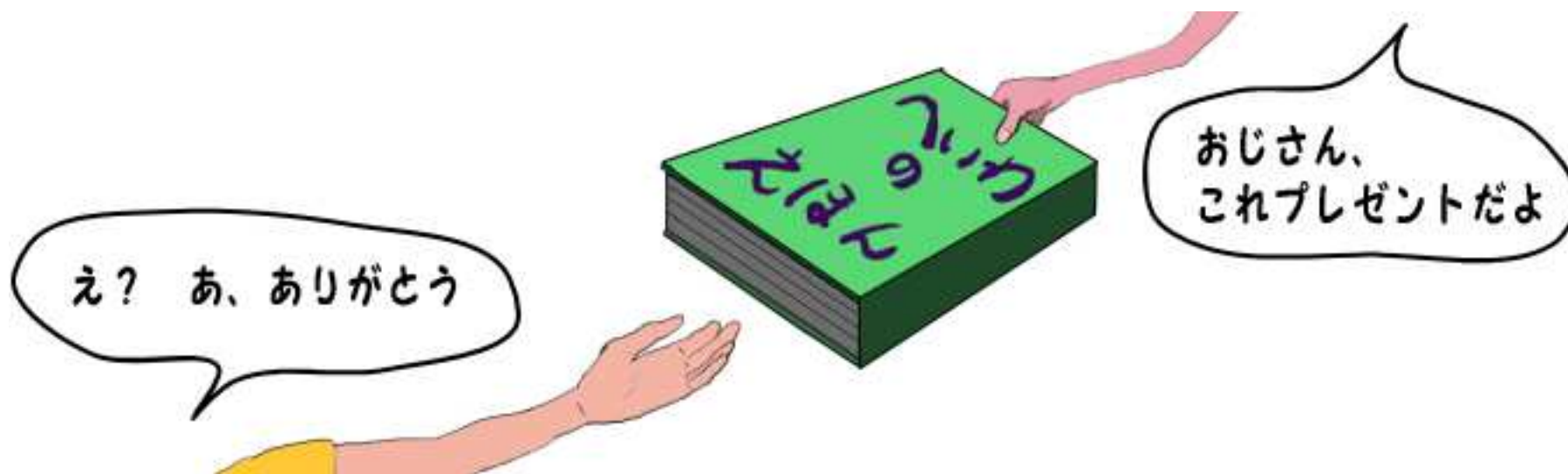
今度は、いきなり誰かが石を投げつけてきました。これじゃ、まるでテロリストです！



お返しに、いくつも石を投げ返してやりました

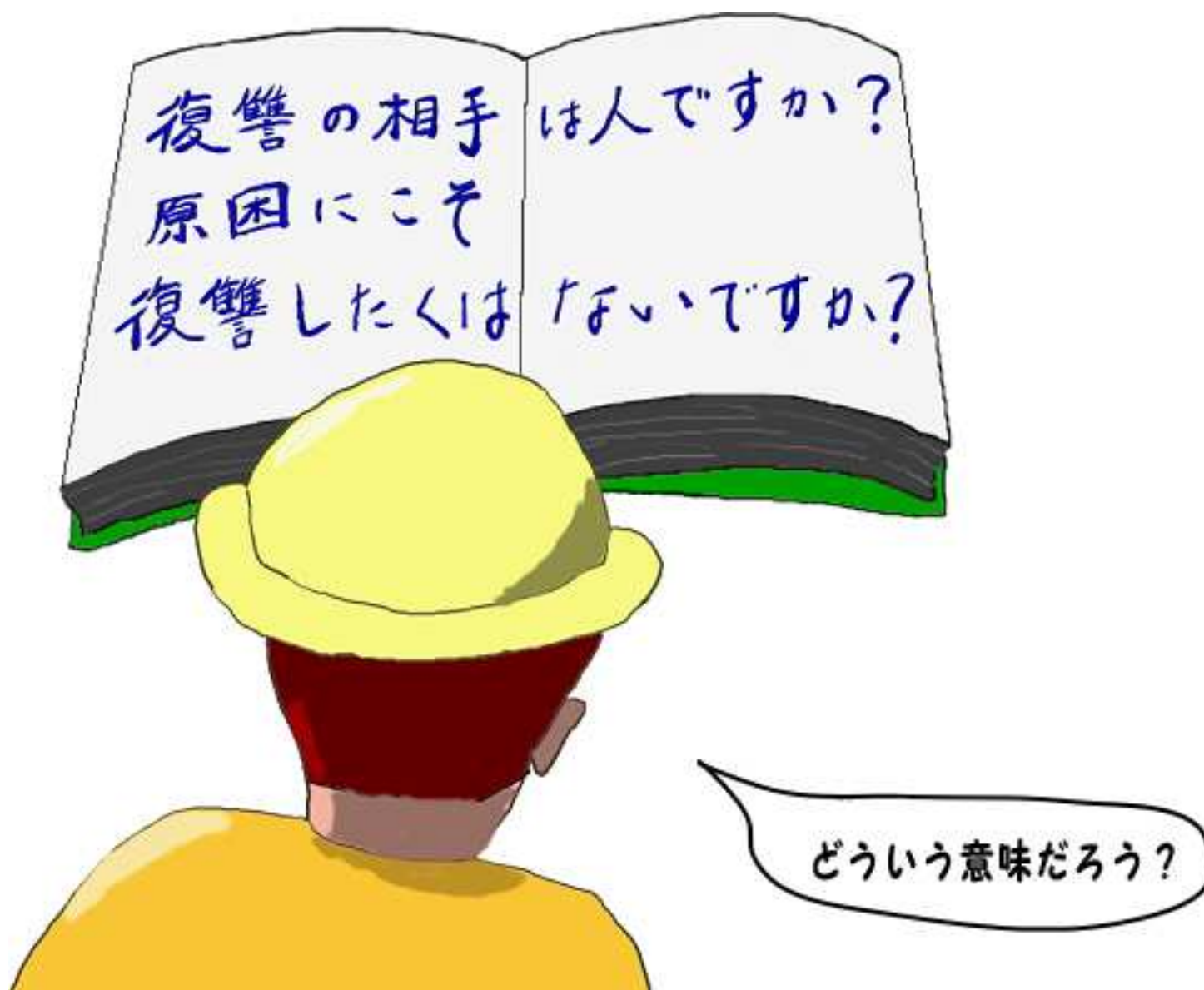


女の子に話しかけられました。



女の子が、平和の絵本をくれました。

絵本を読んできました。





復讐は、人にするものではないのだろうか…？

**誰かがあなたを、バカにしましたか？
誰かがあなたに、石を投げつけましたか？**

**敵意の理由を見つけることは、
ときに難しいかも知れません。**

でも…、

復讐の相手は、人ですか？
原因にこそ、復讐したくはないですか？



あとがき 一絵本「復讐の相手- II」

この絵本は、「愛する人が殺されたら - 復讐の相手」の番外編といった位置づけで執筆したものです。

もし、あなたがこの絵本に共感されたなら、出来るだけ多くの方に、読ませてあげていただければと思います。

本絵本は、自由にコピーして下さって結構です(商業出版はじめ金銭的な授受を伴う場合を除きます)。また下記WEBからは、東郷潤の他の絵本やメッセージをダウンロードすることが出来ます。

www.j15.org